

令和6年度 通所支援（児童発達支援）評価表

（保護者用）

公表：令和6年11月1日

保護者等数：4名

回収数：4名

割合：100%

済生会明和病院なでしこ

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	不明	ご意見
環境・体制整備	1	利用者の活動等のスペースが十分に確保されている。	4	0	0	0	
	2	職員の配置数や専門性は適切である。	4	0	0	0	
	3	事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされており、本人にわかりやすい構造化された生活環境になっている。	4	0	0	0	
	4	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境であり、利用者の活動に合わせた空間となっている。	4	0	0	0	
適切な支援の提供	5	利用者や保護者（家族）のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、個別支援計画書（※①）が作成されている。	4	0	0	0	
	6	個別支援計画書には、利用者の支援に必要な項目が適切に選択されたうえで、具体的な支援内容が設定されている。	4	0	0	0	
	7	個別支援計画に沿った支援が行われている。	4	0	0	0	
	8	活動プログラム（※②）が固定化しないよう工夫されている。	4	0	0	0	
	9	他の障害児・者との交流や、障害のない児・者と活動する機会がある。	3	1	0	0	
保護者（家族）への説明等	10	運営規定、利用者負担等についての丁寧な説明がされている。	4	0	0		
	11	個別支援計画書を示しながら、支援内容の説明がされている。	4	0	0	0	
	12	保護者（家族）に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング（※③）等）が行われている。	2	1	0	1	
	13	日頃から利用者の状況を保護者（家族）と伝え合い、利用者の健康や発達の状況、課題について共通理解ができています。	4	0	0	0	
	14	定期的に保護者（家族）に対しての面談や育児・介護に関する助言等の支援が行われている。	4	0	0	0	
	15	父母の会の活動支援や保護者会等の開催により、保護者（家族）同士の連携が支援されている。	4	0	0	0	
	16	利用者や保護者（家族）からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されており、利用者や保護者（家族）に周知・説明がされている。また、相談や申し入れに迅速かつ適切に対応されている。	4	0	0	0	
	17	利用者や保護者（家族）との意思の疎通や情報伝達のための配慮がされている。	4	0	0	0	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果が発信されている。	4	0	0	0	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されている。	4	0	0	0	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者（家族）に周知・説明がされている。また、発生を想定した訓練が実施されている。	4	0	0	0	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている。	4	0	0	0	
満足度	22	利用者は通所を楽しみにしている（と思う）。	4	0	0	0	
	23	保護者（家族）は、事業所の支援に満足している。	4	0	0	0	